

「高機能ファクス」を活かした成功事例

サービス業(飲食デリバリー)

1分1秒を争うデリバリー業務。
最速受注には高機能ファクスが
欠かせない。

受注するファクスが遅いと、話にならない。

ウチにとってファクスは「お客様からの注文を最初に受ける存在」。混雑時でもMAXIFYのスピーディーな出力で、即座に注文内容を把握できます。給紙も500枚まで入るので、紙がなくなって慌てることはありません。500枚給紙といっても、サイズはコンパクト。設置スペースをとらないので、これまでの壁際から、手が届きやすい場所に移設することができました。

手づくりチラシは 印刷スピードとコスト管理が勝負。

ポスティングのチラシは手づくりです。ただ内容が毎回変わるので、印刷会社に頼むとコストや納期が合わないのですが、自作なら紙面を変えたい時にすぐに変えられます。1度に200~300枚をプリントすることも多いのですが、プリントスピードが速く、コストも抑えられます。自動両面印刷も便利です。



キッチンのそばに置けるので効率的。

無線LANに対応しているので、設置場所を比較的自由に決めることができ助かってます。大量の保温ポットなどで手狭になりがちなキッチンでも、調理しながらすぐにファクスを確認することができ、顔料インクのおかげで濡れた手でさわってもにじまず安心です。



表現の難しいカレーを、 どこまで美しくプリントできるか。

季節ごとに変わる数種類のカレーソースを、いかに美味しくように魅せるか。カレーは料理の中でも特に表現が難しい料理なのですが、MAXIFYなら、ソースの色、具材の質感などが普通紙印刷でも鮮明に再現できて助かっています。



エクストラキッチン西麻布店 店舗統括マネージャー

青木 猛浩さん

某ホテル元総料理長が経営するフレンチレストランで修行を積み、その後マネジメントを勉強。2種類のカレーソースとお米マイスターが厳選したご飯を保温容器でお届けする贅沢カレーデリバリーのビジネスを展開。病院、製作会社、スタジオなどからの好評を博し、奮闘中。



高画質・高速プリントを実現する、
2段カセット給紙、ファクス対応ハイスペック複合機。

MAXIFY MB5430

- 同時両面スキャン対応高速コピー ■ 大容量インクタンクで低ランニングコストを実現
- 2段カセットによる普通紙最大500枚の大容量給紙 ■ 無線LAN/有線LAN対応

A4普通紙のプリントスピード		ファーストプリントスピード		A4普通紙のインクコスト(税別)				給紙可能枚数	両面ADF	コピースピード
モノクロ	カラー	モノクロ	カラー	モノクロ・大容量	モノクロ・標準容量	カラー・大容量	カラー・標準容量	A4普通紙 最大500枚 250枚×2段カセット	最大 50枚	約11秒
約24ipm	約15.5ipm	約6秒	約7秒	約2.1円	約2.6円	約7.2円	約9.0円			

製品に関する情報はこちらで
ご確認ください。



キヤノン MAXIFY ホームページ

[canon.jp/maxify](https://www.canon.jp/maxify)

キヤノン ビジネスプリンター スペシャルサイト

[canon.jp/biz-ij](https://www.canon.jp/biz-ij)